



## 臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### **【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】**

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 聖路加国際病院 乳腺外科 沼田 亜希子

### **【研究責任者】**

聖路加国際病院 乳腺外科 沼田 亜希子

# 当院で乳癌の診断・治療を受けた方を対象とした

## 乳房の厚みに関する研究

### 1.研究の対象

- ・2010年から2011年までに当院で乳癌と診断された女性

### 2.研究の目的・方法

乳癌患者において、乳房厚と予後の関係を調査することで、術後のフォローアップを注意深く行うことに繋がり、乳房厚が予後に無関係であれば患者さんに正しい知識をお伝えすることが可能となり、患者さん自身の乳癌に対する意識を高めることができると考えています。

なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2023年3月31日までの予定です。

### 3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

#### 《情報》

- ・個人情報（カルテID、診断時年齢、生年月日、身長、体重、既往歴、妊娠歴、出産歴、月経状況、発見契機、手術の有無、術式、化学療法・内分泌療法の有無、放射線治療の有無、）
- ・病理学的検査（術前後の病理診断名、術前組織診断方法、各グレード、組織的分類エストロゲン/プロゲステロン受容体・HER2蛋白の発現状況、Ki-67 index、腫瘍径、リンパ節転移個数、切除断端から腫瘍までの距離、ステージ）
- ・画像検査（マンモグラフィにおける圧迫乳房厚と乳房構成、腫瘍・石灰化・構築の乱れの有無、石灰化の有無と種類、MRI検査における乳房厚、腫瘍やnon-mass enhancementの有無）
- ・転機（初再発年月日、初再発部位、死亡の有無、死亡理由）

#### 《試料》

なし